

期日：平成27年2月24日（火）
場所：鹿児島県医師会館4階ホール

鹿児島県医師会 在宅医療提供体制推進事業

平成26年度 第2回活動報告会 【下半期活動報告】

鹿児島県医師会地域医療課
在宅医療推進支援室

鹿児島県医師会の取り組み

【いまの課題】

- ・ 少子高齢化 ⇒ **生産年齢人口の減少**（~~減少~~）
○ 従事者も減少
○ 従事者も確保が困難

医師会が取り組む意義

地域医療の維持困難

しかし…生産年齢人口の増加・従事者確保に**特効薬はない。時間を要する。**

目の前の超高齢社会をどう乗り切るか？

地域資源（専門職、行政（施策）、ボランティア、地域住民等）を
総動員し、協働して再興を図るしかない

それには
まず、お互いを知り、地域における自身の役割を知ることが重要
しかし現実には・・・
「それぞれの専門職は、他の職種のことを
実はあまり理解できていないのではないか…」

【取組】

医師会が、専門職種が知り合う場を作る（**顔の見える関係**の構築）
専門職種・機関の**連結（つなぎ）役**になる

鹿児島県医師会在宅医療提供体制推進事業

県医師会

- ①多職種連携の推進
(協議会等の開催)
- ②人材育成
(医師研修、関係職種研修会等の開催)
- ③住民への普及啓発
(市民講座、パンフレット、
マイライフノート等)
- ④在宅医療推進地域支援事業
(地域での実践活動)※委託

郡市医師会※委託

- 【事業内容】 *15医師会で実施
- ・事業運営委員会の設置(医師会内)
 - ・地域連絡協議会の設置
 - ・在宅医療推進コーディネーターの配置
 - ・在宅医療推進チームの設置
 - ・多職種参加の研修、症例検討会の開催
 - ・普及啓発のパンフレット作成、講演の開催

連携

☆専門職種が知り合う場を作る
(顔の見える関係の構築)

☆専門職種・機関の
連結(つなぎ)役になる



地域で多職種による会合の企画



在宅医療コーディネーターの育成

①在宅医療における多職種連携

(1) 県在宅医療連絡協議会 (年3回開催)

第2回協議会

◇日時:平成26年11月11日(火)18:00~

◇会場:鹿児島県医師会館2階会議室

◇会次第

- ①実践医師会からの活動報告
薩摩郡医師会 小丸コーディネーター
- ②意見交換:「医療と介護の連携について」

※第3回協議会 3月13日(金)開催予定



(2) 多職種連携のためのガイドラインの作成 (年6回開催)

作成部会を設置

◇開催実績

平成25年度(3回開催)

平成26年度(6回開催)*6回・3月開催

◇検討内容

- ・医療と介護支援専門員の連携
- ・患者・利用者中心の連携
- ・医療と介護の連携の現状と課題

※医療と介護の連携に関する調査を実施



多職種連携を深めるための 医療と介護の連携ガイドライン作成

【目的】多職種が連携することで、患者や家族のニーズに沿った支援ができ、またお互いの負担を減らすことにつながる。
多職種間の連携について初心者でも理解でき、スムーズに仕事ができるためのガイドラインを作成する。

今後の予定

- ・2月 ガイドライン案作成
- ・2月 ガイドライン試行(実践医師会)
- ・3月 第6回ガイドライン作成検討会
- ・3月末 ガイドライン印刷配布

☆配布予定先:医療機関、居宅介護支援事業所、
地域包括支援センター等



委員名	所属団体
池田 忠	医師会
福原 和人	歯科医師会
沼田真由美	薬剤師会
田代 夏子	訪問看護ステーション協議会
阿久根 平	介護支援専門員協議会
浜辺恵里香	医療ソーシャルワーカー協議会
山下智恵子	ホームヘルパー協議会
馬場美穂子	鹿児島大学病院
上妻 隆文	鹿児島市
大迫 美希	在宅医療推進コーディネーター
牧之瀬小代子	在宅医療推進コーディネーター
坂上 陽一	在宅医療推進コーディネーター

①在宅医療における多職種連携

(3) 在宅医療推進事業成果報告会 (年2回開催)

第1回 **参加数268名**

◇日時:平成26年10月16日(木)18:20~

◇会場:鹿児島県医師会館4階ホール **web中継(大島地区)**

◇次第:①基調講演

国立長寿医療研究センター三浦久幸先生

②活動報告

③講評 三浦久幸先生



(4) 認知症サポート医とかかりつけ医、多職種連携体制の構築のための研修

第1回 **参加者331名**

◇日時:平成26年11月12日(水)19:00~

◇会場:鹿児島県医師会館4階ホール **web中継(大島地区)**

◇次第:「認知症初期集中支援チーム活動~現状と課題~」

①地域の現状、取り組み経緯、チーム活動について
南大隅町地域包括支援センター

主任介護支援専門員 畦地里美 氏

②認知症対策における認知症サポート医

とかかりつけ医の役割と連携

肝属郡医師会立病院 神経内科 医師 今隈 満先生



②在宅医療に係る人材育成

(1) 在宅医療推進のための研修会 (年3回開催)

第3回 ※開催予定

- ◇日時:平成27年2月25日(水)18:30~
- ◇会場:県医師会館4階ホール web中継(熊毛・大島地区)
- ◇次第:①在宅医療症例報告
曾於医師会 藤後クリニック院長 橋口 衛 先生
- ②特別講演
「小児在宅医療 地域で普通に生活しよう」
おがた小児科内科 理事長 緒方健一先生



(2) 関係職種の技術向上のための研修会 (年4回開催)

第4回 参加数134名

- ◇日時:平成26年12月9日(火)15:00~
- ◇会場:県医師会館3階ホール web中継(大島地区)
- ◇次第:「食は命 多職種連携で繋ぐ!栄養管理」
公益社団法人 鹿児島県栄養士会
理事 油田幸子 先生

☆参加者で栄養に関するグループワークを実施。日常における悩みなどを意見交換



②在宅医療に係る人材育成

(2) 関係職種の技術向上のための研修会 (年4回開催)

第5回 参加数213名

- ◇日時:平成26年12月9日(火)19:00~
- ◇会場:県医師会館4階ホール web中継(大島地区)
- ◇講師:鹿児島大学附属病院緩和ケアセンター
松下格司先生(センター長)
福田恭哉先生(精神症状担当医)
- ◇演題:①診断時から切れ目ない緩和医療の提供
②精神症状(せん妄を含めた)の対応
③がん疼痛治療のコ



県内で在宅医療に取り組む先生に日常の訪問診療体制やその思いについて発表していただきました

(3) 在宅医を支援するための研修会 (年3回開催)

第3回 参加数227名

- ◇日時:平成27年2月5日(木)18:30~
- ◇会場:県医師会館4階ホール web中継(大島地区)
- ◇次第:①在宅医療症例報告
わかばクリニック院長 堀之内都基 先生
- ②特別講演
「地域包括ケア時代における地域医療支援病院の役割
~在宅医療連携拠点事業を通じて~」
臼杵市医師会立コスモス病院副院長 舛友一洋先生



②在宅医療に係る人材育成

(3) 在宅医を支援する医師等の研修会 (年3回開催)

第3回 **参加数313名**

◇日時:平成27年2月10日(火)18:30~

◇会場:県医師会館4階ホール web中継(熊毛・大島地区)

◇次第: 講演1

「速やかにその人らしい生活に戻すための医療の実現を目指して
~総合診療サポートセンターにおける入退院支援の取組み~」
愛媛大学医学部附属病院副院長兼看護部長 田淵典子先生

講演2

「医療と生活を分断しない急性期病院を目指して
~看護師の意識改革から始める生活支援~」
愛媛大学医学部附属病院総合医療サポートセンター
医療福祉連携推進部門責任者 青山百合枝 先生



平成26年度研修会の実績

参加者数(述べ数) **2,911名**

(内訳)

- ・在宅医療推進のための医師研修会(2回)
総数 668名(医師102名)
- ・関係職種技術向上のための研修会(4回)
総数 875名(医師46名)
- ・在宅医を支援する医師等の研修会(3回)
総数 1023名(医師168名)
- ・多職種による認知症対策研修会(1回)
総数 345名(医師46名)

※平成25年度研修会(5回開催)参加者(述べ数) **898名**

②在宅医療に係る人材育成

(4) 在宅医療推進コーディネーター育成 (年12回開催)

テーマ「地域の課題にどう取り組むか」

- 第8回 後期活動で更に充実図る取組について
- 第9回 在宅療養支援診療所・病院の連携を考える
- 第10回 24時間対応体制構築を考える



在宅医療推進コーディネーターとして
地域で頑張っています



③地域住民への普及啓発

第1回 **参加者 223名**

- ◇日時:平成26年11月24日(月)
- ◇会場:始良市民会館ホール
- ◇主催:県医師会 共催:始良地区医師会
- ◇後援:始良伊佐地域振興局
霧島市、伊佐市、始良市、湧水町
伊佐市医師会



おい町国保名田庄診療所所長 中村伸一先生
「自宅で大往生
～ええ人生やった」と言われるために」

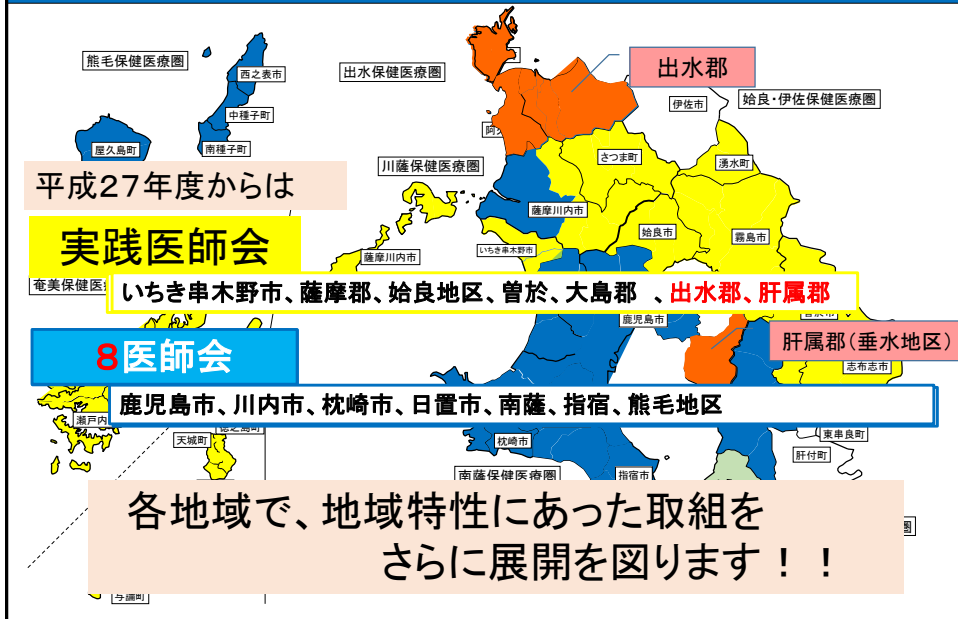


池田会長挨拶



シンポジウム「住み慣れた地域で
安心して暮らせるために」

④在宅医療推進地域支援事業



平成27年度の取り組み

(1)在宅医療における多職種連携の推進

- ①県在宅医療連絡協議会
- ②事業報告会
- ③認知症サポート医とかかりつけ医、多職種の連携のための研修会

(2)在宅医療に係る人材育成

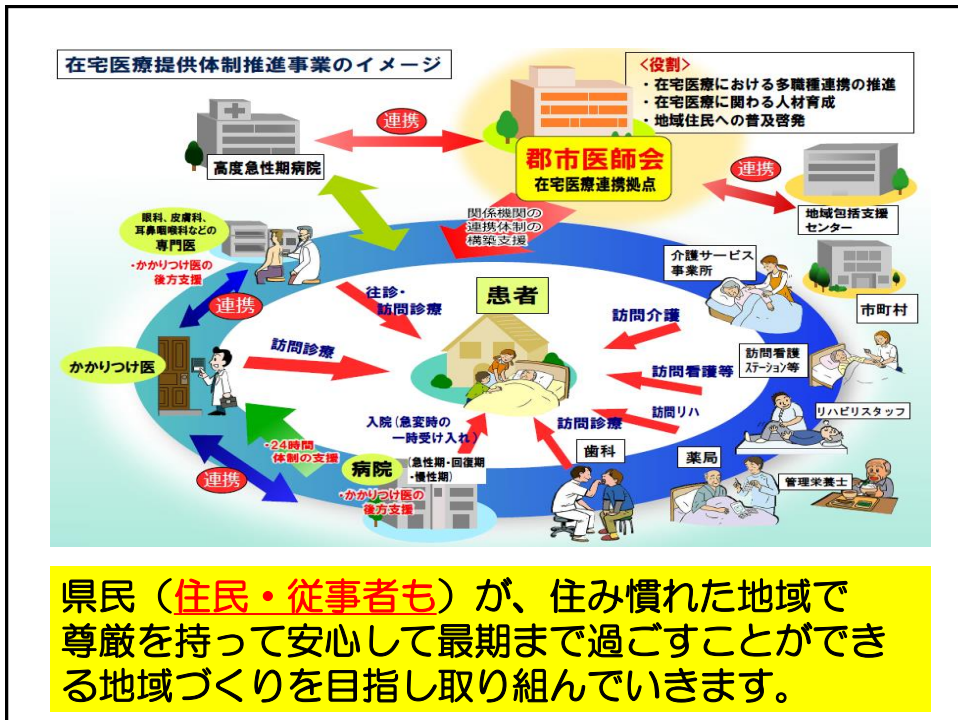
- ①在宅医療推進のための医師研修会
- ②関係職種の技術向上のための研修会
- ③在宅医を支援する医師等の研修会
- ④在宅医療推進コーディネーター会議
- ⑤先進地視察
- ⑥実践地区視察・実習等

(3)地域住民への普及啓発

- ①在宅医療推進のための市民講座
- ②パンフレット、マイライフノートを活用した活動

(4)地域支援事業

- ①7実践医師会、8事業受託医師会の支援



本日の実践医師会の報告

実践医師会が取り組む5つの課題(タスク)

- (1) 多職種連携の課題に対する解決策の抽出
- (2) 在宅医療従事者の負担軽減の支援
- (3) 効率的な医療提供のための多職種連携
- (4) 在宅医療に関する地域住民への普及啓発
- (5) 在宅医療に従事する人材育成

☆主に2つ課題に対する取り組みを中心に報告